



Europäisches
Patentamt
European
Patent Office
Office européen
des brevets

EPOのサービス

Patents at the EPO

リチャード・フレイ 於東京2015年11月

Richard Frey, Nov 2015, Tokyo



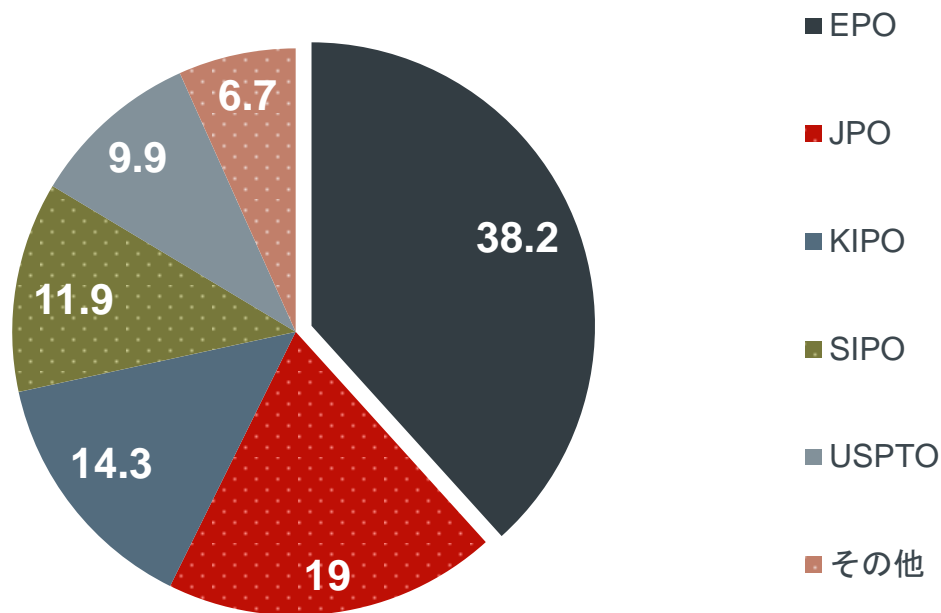
概要

- PCT機関としてのEPO
- 出願シナリオ PCTと欧州段階への移行
- (PCT-PPH) 特許審査ハイウェイ
- グローバルドシエ
- 統合欧州特許情報データベース
- 調査報告早期発行
- 統一特許・統一特許裁判所

国際調査機関（ISA）としてのEPO

- EPOは**ISA首位** 国際調査報告（ISRs）発行数 80,742

2014年調査報告発行（%）



ISA/EPO選択の利点

- **RO/JP** 英語出願のISAとしてEPOを指定
- EPOがISAならEP段階の補充欧州調査免除
- ISA/EP 多くの指定官庁が認めた高品質報告を作成
- 国際調査料金 2012年設定 2014年据置 €1,875 (¥251,600)
- EPO高品質調査 **アジア特許情報**を含む (EPOデータベースには**3500万**件のアジア特許文献)
- **NEW**: 2015年11月5日以降 ISRに追補 「search strategy (調査方式)」

出願シナリオ 英語のPCT出願（第I章）

RO: JPO
ISA: EPO

国際段階

- 国際出願料金（オンライン） ￥ 137,900
- 送付手数料 ￥ 10,000
- 国際調査料金 € 1,875
- 小計: ￥ 403,285

欧州段階

- EP出願料金（オンライン） : € 120
- 指定国料金: € 580
- 審査料金: € 1,805
- 小計: € 2,505

国際段階

~ ￥ 403,285

欧州段階

€ 2,505 (¥339,403)

合計

~ ￥ 742,688

補充国際調査機関としてのEPO

- 2010年以来、EPOはROおよびISAを問わず**すべてのPCT出願人**に補充国際調査（SIS）を提供
- **目的** 異なる言語／技術分野における先行技術の発見
- SIS請求 **IBに提出**
- SIS料金 = ISA料金 = €1,875 (CHF 1,958)(**¥251,600**)
- 2014年、**EPOはSISA首位** 全請求の56%
- EPO国際調査と同じ品質、料金、利点 例えばEP段階の補充欧州調査の免除
- 広報: [OJ EPO 2010, 316](#) EPO SIS

国際予備審査機関（IPEA）としてのEPO

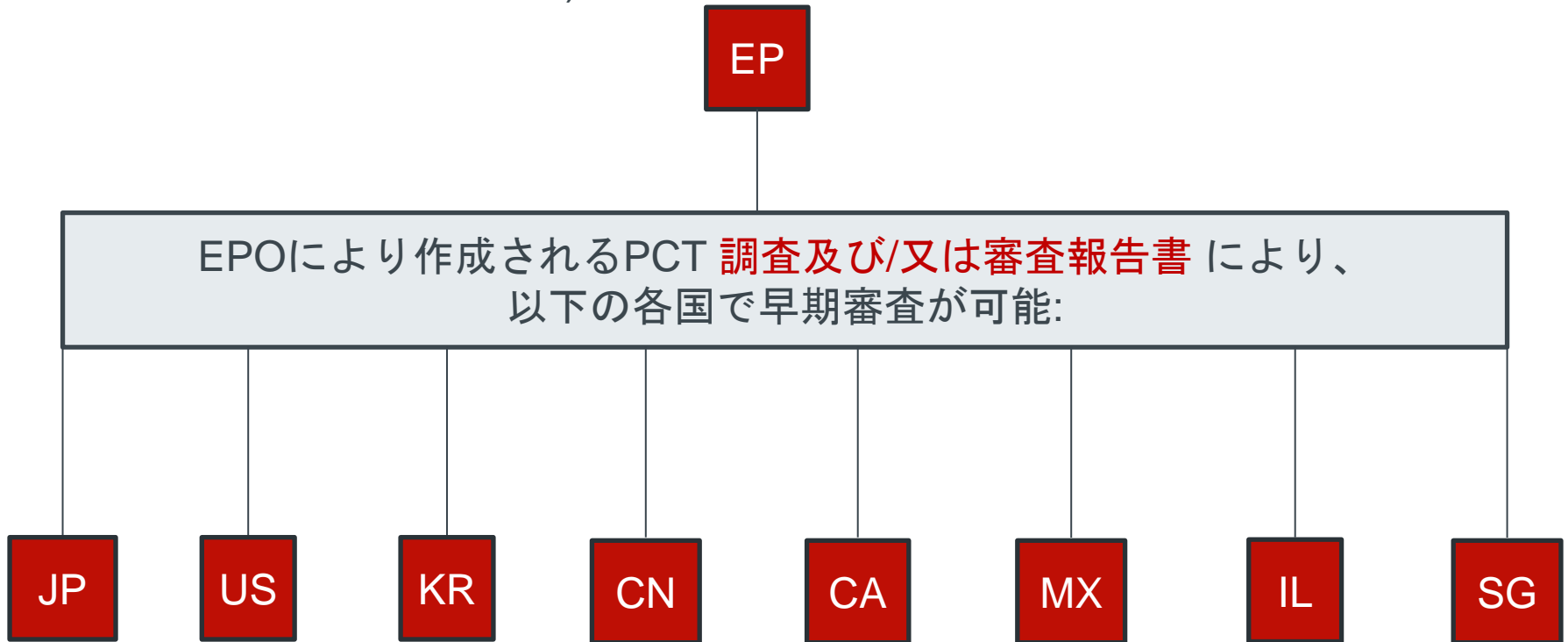
- EPO **IPEA首位** 国際予備審査報告（IPER）作成数 7,661 (55.7%)
- EPOはEPOまたはいずれか他の欧州ISAがISAであった場合のみIPEAとなり得る
- **第2回目の見解書（WO）**
 - 「否定的な」IPERを発行する前にEPOは第2回目のWOを発行する
 - 電話によるコンサルテーションが行われる場合、必ずしも第2回目のWOを発行しなくてよい
 - 目的 **出願人と審査官との対話推進**
 - 第三者意見を考慮する
- 2014年7月1日以来、チャプターIIの開始で「**トップアップ**」サーチ
 - 出願人 追加コストなし
 - 目的 **ISR**発行後に利用可能な**中間先行技術**の発見
 - 広報: [OJ EPO 2014, A57](#)

指定官庁（DO）としてのEPO

- 指定官庁としてのEPO: **2014年 92,007**（2013年87,377, 2012年85,936）件のPCT出願が欧州段階へ移行
- EP段階への早期移行（広報: [OJ EPO 2013, 156](#)）
 - 出願人が早期審査を請求した日付で規則159(1)に規定の31ヶ月期限が満了したかのように欧州段階への移行の**要件**を満たさなければならない
- 新規 単一性審査 **EPC改定規則164**
 - 以前に調査しなかった発明の追加調査が（追加）調査料金の支払いによって可能になる＝分割出願の必要なし

PCT-PPH (特許審査ハイウェイ)

- 出願の優先審査
- EPOの報告書は他のPPH 特許庁でも利用可能 (IP5 + カナダ、メキシコ、シンガポール、イスラエル)



調査報告早期発行

- 調査報告早期発行イニシアチブはEPOにおいて出願されたすべての出願（選んだルート、例えばPCTまたはEPに関わらず）について、EPOにおける受領から**6ヶ月**以内に**見解書**付き**調査報告**を発行することを目的とする
- 調査報告を早期に受け取り、審査開始時に急がなくてよいので出願人にとってプラス
- 先行技術の概要および特許性を非常に早期に受け取るので一般公衆にとってプラス
- 特定された人物によって裏付けのある意見が提出されれば出願人および第三者は手続を速めることができる
- <http://www.epo.org/news-issues/news/2014/20140703.html>

グローバルドシエ

発明に関するすべての出願について出願人および一般公衆が特許情報にアクセスでき、特許を**統合的に**審査できるようになる。

- **具体的には**：参加官庁において**ユーザ**がすべての出願および特許に関するすべての利用可能な情報に効率よくアクセスできる
- **アクセシビリティ**：出願人／特許権利者、代理人、審査官および他の官庁職員、第三者、一般公衆 機密情報へのアクセスは制限される－アクセスは権限保有者に限定
- **どこで**：**IP5すべて**－EPOで例えばEuropean Patent Register, Espacenet

統合欧州特許情報データベース

- 統合データベースは無料アクセスを提供
 - 単一アクセスポイントによるEP特許の付与後法的状況基本情報
EPO加盟国のオンライン国別特許情報データベースに直接アクセスできる
 - 統合欧州特許情報データベースは欧州特許情報データベース内から利用可能指定締約国からのデータを集め一画面にまとめる
 - このサービスは特許文献詳細画面で左側パネルの「**統合データベース (Federated Register)**」リンクをクリックすればアクセスできる。

統一特許パッケージ



- **統一特許**は13加盟国（ドイツ、フランスおよび英国を含む）が**統一特許裁判所協定**を批准した時点で効力が発生する(現時点で8 批准国)
- **統一特許**関係各国: 26加盟国 (クロアチアとスペインを除く全EU加盟国)
- **統一特許裁判所**: 従来の欧州特許と**統一特許**の26加盟国における侵害や取消しをカバーする専門特許裁判所

統一特許 コンセプト

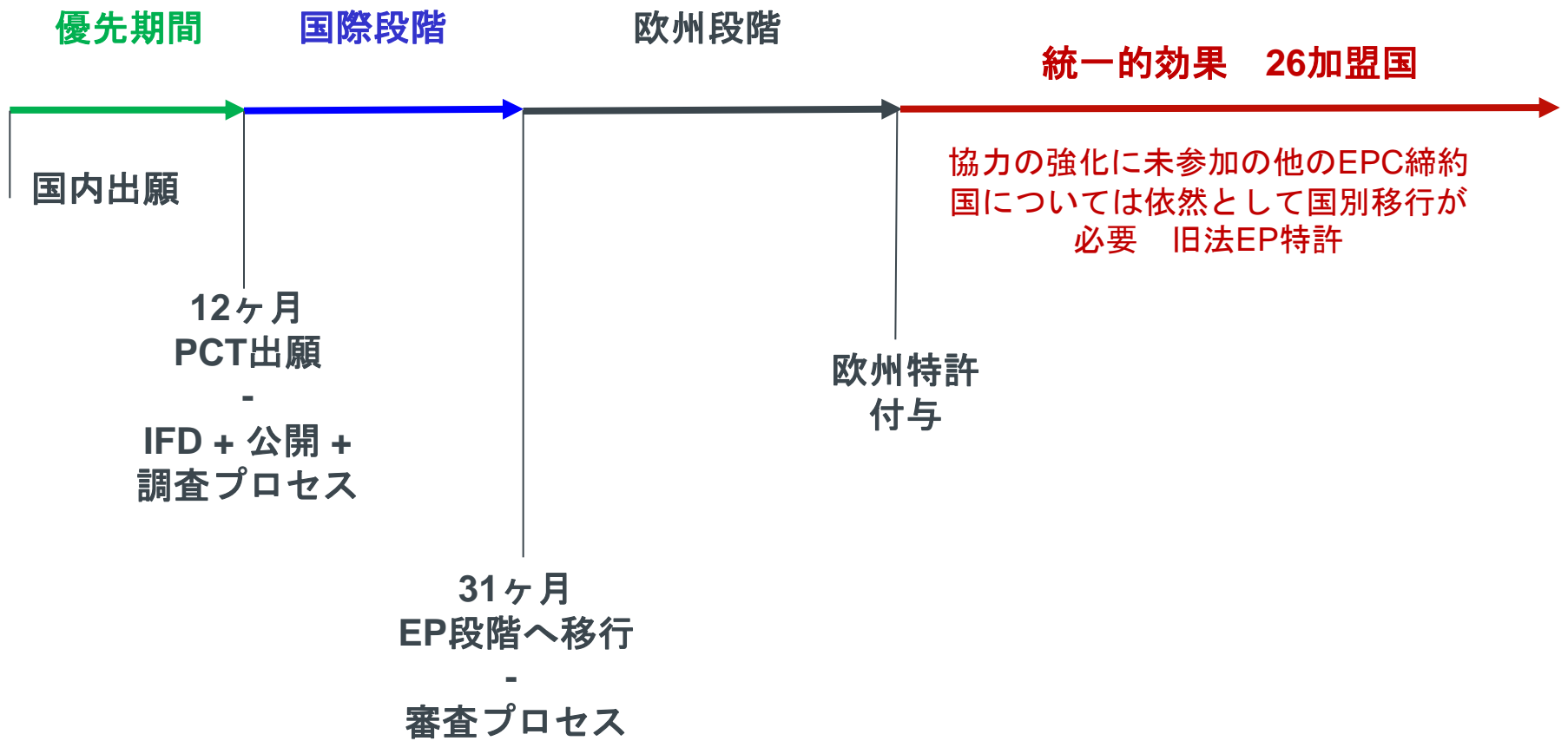
- **統一特許** 統一的効果を有するEP特許、最大26加盟国を網羅
- 欧州特許と「統一特許」のための単一EPC手続



出願および審査手続に**変更なし**

- 欧州特許は特許権者の**請求があれば**統一効果の利点を享受

欧州における発明の保護： PCTから統一的効果を有する欧州特許へ



統一特許の具体的利点

- 26の加盟国について**単一工程(One Single Step)**で保護
- 26の国内移行に代る**簡略化した登録手続**
- **集中かつコスト効果のよい更新料金支払い**
- **特許付与後の翻訳不要**（最初の移行期間後）
- EPOが維持管理する特許統一保護のための**一元管理登録**
- 法的確実性をもたらす**統一した訴訟制度**



ご清聴ありがとうございました

ご質問お問い合わせは
international_pct_affairs@epo.org
へお願いいたします

www.epo.org